

令和7年6月24日

市政記者クラブ 様

経済局イノベーション推進部次世代産業振興課
担当：村田、岩間 電話：972-2419
〔照会先〕公益財団法人名古屋産業振興公社
担当：三宅、土井 電話：736-5680

「医療機器開発支援ワークショップ」の参加者を募集します

名古屋市と（公財）名古屋産業振興公社は、医療・介護機器等の高度化を支援し、イノベーションを推進するための取組みを実施しています。

この度、医療機器分野への新規参入等を目指す中小企業等を対象に、製品・サービス開発に携わる人材を育成する「医療機器開発支援ワークショップ」を開催いたしますので、広くご周知いただきますようお願いいたします。

記

- 1 日 時 令和7年7月25日（金） 午後1時30分から午後5時00分まで
- 2 会 場 なごやサイエンスパーク サイエンス交流プラザ
（名古屋市守山区桜坂五丁目301）
- 3 参加費 無料
- 4 定 員 20名
- 5 内 容

本ワークショップでは、開発に携わった方による事例や参入におけるポイントなどを紹介するとともに、参加者自身の企業での取組みについて考えていただきます。医療機器開発のアイデア創出から開発・販売に至る一連のプロセスを学ぶことができます。

Session 1 「医療機器開発への参入パターンについて考える」

Session 2 「医療機器の定義・開発プロセスについて考える」

Session 3 「事例を通じて自社開発について考える①人工関節」

Session 4 「事例を通じて自社開発について考える②カテーテル」

- 6 申込方法 右記の二次元コードよりお申込みください。

申込締切：令和7年7月18日（金）



- 7 問合先 公益財団法人名古屋産業振興公社 研究推進部 研究開発支援課
TEL：052-736-5680 E-mail：iryoukaigo@nipc.or.jp

（参考）医療介護機器等高度化支援事業について

名古屋市と（公財）名古屋産業振興公社が実施している事業です。ヘルスケアイノベーション推進会議を設置するとともに、人材育成プログラム及び医療介護機器等の実証評価を実施しています。また、医療・介護機器に精通したコーディネーターを配置し、医療介護機器等の開発を行う方を支援しています。

※名古屋経済記者クラブに同時提供

医療機器分野への関心を、実践へ。

医療機器開発支援 ワークショップ

令和7年

7/25 (金)

13:30 - 17:00

※開場13:00

参加無料

会場

なごやサイエンスパーク
サイエンス交流プラザ

定員

20名 (先着順)

対象

医療機器分野への新規参入を検討中、
または、参入して日の浅い中小企業等

申込
方法

右記の二次元コードから
お申し込みください▶



期限 令和7年 7/18(金)まで

<https://forms.gle/VXVWgRn6x6gn9X4r5>

13:30
~
13:45

オープニング ■ 医療介護機器等高度化支援事業の概要説明

13:45
~
14:20

Session 1 医療機器開発への参入パターンについて考える

- 医療機器開発への代表的な参入パターンの紹介
- 自身の企業の強みを生かした参入パターンを考える

14:20
~
14:55

Session 2 医療機器の定義・開発プロセスについて考える

- 開発プロセスのステップを学ぶ
- 自身の企業での開発プロセスにおける課題の洗い出しと対策を考える

15:05
~
15:40

Session 3 事例を通じて自社開発について考える①

- 人工関節の開発事例紹介
- 事例を踏まえて、自身の企業における強みをどのように活用して医療機器開発につなげられるかを考える

15:40
~
16:15

Session 4 事例を通じて自社開発について考える②

- カテーテルの開発事例紹介
- 事例を踏まえて、自身の企業における強みをどのように活用して医療機器開発につなげられるかを考える

16:30
~
17:00

ネットワーキング ■ 参加者・講師・コーディネーターとの名刺交換及び自由交流

医療機器分野への第一歩へ。

本ワークショップは、医療機器分野で新たな製品・サービスの開発を目指す中小企業等のための人材育成プログラムです。実際に開発に携わった経験を持つ企業の先行事例や参加におけるポイントなどを紹介するとともに、ワークを通じて参加者自身の企業での取組みについて考えていただくことで、開発の具体化や加速化を支援します。ぜひご参加ください。

講師紹介

Session 1 医療機器開発への参入パターン



亘陽テクノ株式会社
代表取締役

伊藤 彰啓氏

- ・大手製薬会社で30年以上MRや製品担当を経験。
- ・(独)中小企業基盤整備機構のヘルスケア産業支援アドバイザーを務める。
- ・2019年に亘陽テクノ(株)を設立し、医療介護機器の開発・販売を行っている。

Session 2 医療機器の定義・開発プロセス



名古屋商工会議所
医工連携コーディネーター

安部 彰氏

- ・医薬品卸売企業で医療機器の企画・開発・販売、輸出、新規事業開発に従事。
- ・公的機関で医療機器開発コーディネーターを経験。
- ・名古屋商工会議所や大府市、AMEDのアドバイザー・評価委員を務める。

Session 3 開発事例紹介(人工関節)



株式会社LINOVATH
最高業務責任者

岡田 真一氏

- ・大手医療機器メーカーで設計開発・品質保証・薬事等に従事。
- ・現在は(株)LINOVATHの最高業務責任者として医療機器設計開発及び薬事の実務・責任者を担当。
- ・医療機器業界参入支援や薬事申請、ISO13485・QSR・MDR等のコンサルティングも実施。

Session 4 開発事例紹介(カテーテル)



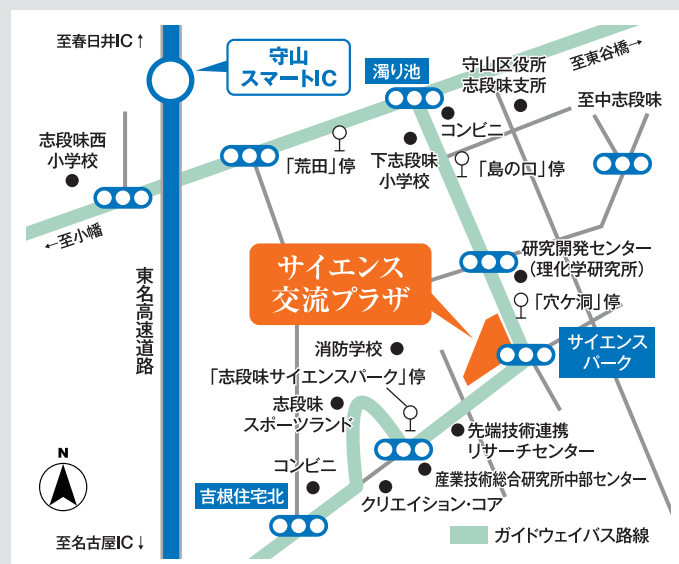
株式会社LINOVATH
代表取締役社長

田中 孝治氏

- ・日米にて最先端医療機器インプラント等の研究開発に25年以上従事。
- ・2020年に医療機器の開発・製造・販売を一気通貫で行う医療系ベンチャー(株)LINOVATHを設立。
- ・官公庁で医療機器参入企業へのアドバイザー・コーディネーターとしても活動。

名古屋市と(公財)名古屋産業振興公社では、医療介護機器等の高度化を支援し、同分野のイノベーションを推進するために、「医療介護機器等高度化支援事業」を実施しています。

本事業では、ヘルスケアイノベーション推進会議の設置と、人材育成プログラム及び医療介護機器等の実証評価を実施しています。また、医療・介護機器に精通したヘルスケアイノベーション推進コーディネーターを配置し、医療介護機器等の開発を行う方を支援しています。



ワークショップ会場

なごやサイエンスパーク サイエンス交流プラザ

名古屋市守山区桜坂五丁目301番地

●JR中央線、地下鉄、名鉄「大曽根」駅発ガイドウェイバス(ゆとりーとライン)
「サイエンスパーク 経由 志段味交通広場」行き「穴ヶ洞」下車すぐ(所要時間30分)
又は、「志段味交通広場」行き、「高蔵寺」行き「荒田」下車徒歩10分(所要時間30分)

●名古屋市内営バス
地下鉄「藤が丘」駅発「東谷山フルーツパーク」行き「穴ヶ洞」下車すぐ(所要時間30分)

お問合せ

公益財団法人名古屋産業振興公社 研究推進部(担当:土井・川阪)

052-736-5680

E-mail: iryoukaigo@nipc.or.jp

<https://www.nipc.or.jp/sansien/kaigo/info.html>